

チーム名	山田猛ゼミナール	大学・学部	東京造形大学デザイン学科	持続可能な観光まちづくり ステージ
プラン名称	郡上八幡いえたびCamp さわれる誇り郡上のぬくもり			
リーダー名	吉川海音	テーマ	①来訪や交流を促進する、ニューノーマル時代を見据えた「観光まちづくり」	大学生観光まちづくり コンテスト運営協議会 事務局長賞
指導教職員名	山田猛			
メンバー名	吉川海音、大西青子、室橋達人			

① 提案プランにおける問題意識

郡上八幡

観光客は訪れているけれど、
新規客を呼び込むために効果的な情報発信や、
リピーターにも楽しんでもらえるよう、
新しい観光コンテンツの掘り起こしが必要である。

観光者

安心・安全な観光旅行の確証がなく
いつもの旅行とは違うという不安要素

② 問題の解決策

「行ってみたいな」という気持ちと
「でも行けない」という気持ちの間をつないで
家でも郡上を楽しめるセットの提案

③ 提案プランの新規性

- 1 郡上が家に来てくれる！という新しい選択肢
- 2 新しい観光の楽しみ方で家時間の充実
- 3 郡上八幡の伝統産業をキャンプという形で楽しむ

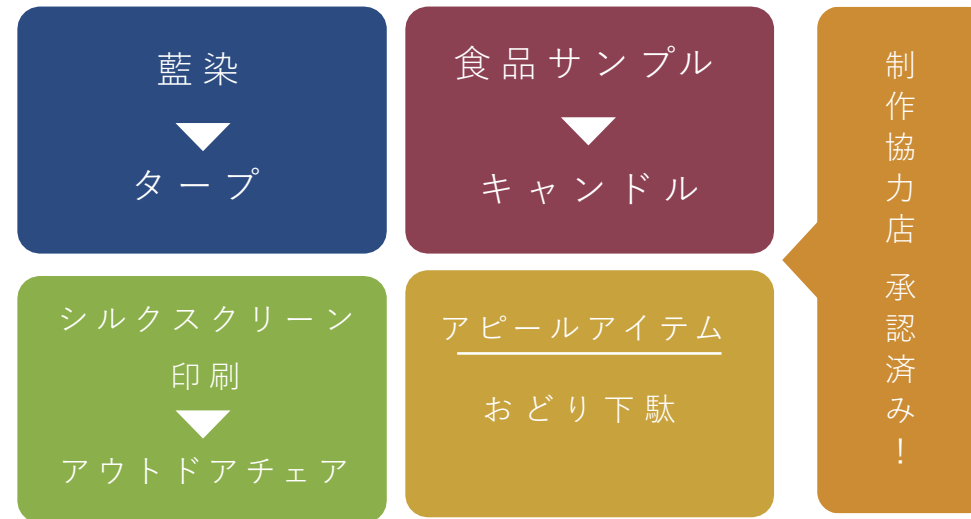
④ 提案プランの実現計画

提案すること

郡上八幡
いえたびCamp
さわれる誇り 郡上のぬくもり

高品質で味わいのある
郡上八幡の産業を施したキャンプ用品で
家においても郡上八幡が楽しめる提案。

プロダクト提案



家キャンプホームページオンラインショップ

- 1 "いえたびCampセット"の販売
- 2 郡上八幡の伝統産業やものがたりを紹介
- 3 キャンプを使ってくれた人が写真投稿できる



キャンプ使用イメージ



旅行に行けていない人が
楽しく"いえたび"気分になれる

⑤ 提案プランが実現した場合の効果

- 1 いえたびCampが職人さんと使ってくれた人との新たなコミュニティツールになる
- 2 郡上八幡に旅行に来てもらうことにつながる
- 3 観光まちづくりの輪を広げていく

good job house men

オリジナルデザイン

郡上八幡 ×